

学校法人北海道科学大学 創立100周年記念事業寄付金 事業報告書



INDEX

法人創立100周年記念事業報告

法人創立100周年記念事業寄付金報告

法人創立100周年記念事業寄付金芳名録



学校法人北海道科学大学
+Professional



学校法人北海道科学大学
理事長 吉米地 司

学校法人北海道科学大学は、2024年8月10日に法人創立100周年を迎えました。2021年度から開始しました法人創立100周年記念事業寄付金につきましても、延べ1,400件を超える多くの卒業生をはじめとする個人様、法人様から厚いご支援、ご協力を頂き、2025年3月31日をもって募集を終了いたしました。賜りました多くのご寄付を活用させていただき、各記念事業を無事遂行することができました。本報告書では各記念事業のご報告とともにご寄付者様の芳名録を掲載させていただきます。法人創立100周年記念事業を通じて、個人様・法人様、そして、多くの卒業生に北海道科学大学に対する深いご心情を感じております。ご芳志を賜りました全ての皆さまに、心より厚く御礼申し上げます。さて、2025年度は、次の100年のスタートにあたって、新たに2035ブランドビジョンとして、「とことん、ひらこう。」を掲げました。「とことん、ひらこう。」は、学校法人北海道科学大学の道しるべとして、100周年のその先の未来に向かって私たちの可能性をひらき続けていきます。そして、このたび、ブランドビジョン「とことん、ひらこう。」を冠した、学校法人北海道科学大学「とことん、ひらこう。」寄付金を立ち上げ、新たに5つの事業について募集をすることにいたしました。今後も、さらなる発展のため邁進し、地域と共に発展していきます。引き続き、学校法人北海道科学大学への温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記念事業 1 北海道科学大学高等学校移転事業

竣工日:2022年10月31日



2022年10月に新校舎が竣工し、2023年4月より生徒たちが新たな学びを開始しています。大きな三角形の校舎が特徴的で、生徒が自分たちの好きな学習環境を選択し主体的な活動を実施できる設計となっています。近年の夏の暑さの対策として、自然の力を活用した空気循環システム、全フロア冷暖房を完備し、生徒が快適に学べる環境を整えました。また、新校舎は寒冷地において北日本の学校初の「ZEB Ready」の認証（建築物省エネルギー性能表示制度）を獲得しています。



1階には生徒のさまざまな取り組みを発信するスペース「リンクスホール」、人や地域がローカルでも遠隔でもつながる「グローバル教室」があります。2階から4階には各学年の教室があり、その他にも、3つの物理・化学・生物に特化した理科室、家庭科室、芸術室、音楽室、図書室を備えています。また、情報の授業で必須の「マルチメディア教室」では40台の最新のPCを設置し、プロジェクター投影で授業もスムーズです。体育館はメインアリーナ、サブアリーナがあり、外にはグラウンドを完備しています。

記念事業 2 100周年記念会館（図書館）改修事業

改修工事完了:2022年12月23日



2022年12月に改修工事が完了し、2023年3月27日より100周年記念会館『HUS+H(ハッシュュ)』としてリニューアルオープンしました。1Fは開放感あふれるフリースペースや学習スペースとなっており、プロジェクトルーム、プレゼンテーションスペース、ソフィアホールは様々な活動にご利用できます。2FはHUSメモリアルと図書館になっており、HUSメモリアルには本法人100年の歴史を展示しています。図書館には国内外の貴重な学術書・文献をはじめ、あらゆる分野の図書・資料が閲覧可能です。



■1階の各機能の紹介
・プロジェクトルーム:学生・教員など団体の活動場所として活用されています。
・プレゼンテーションスペース:イベントやゼミ、プロジェクトの発表など情報発信の場として活用されています。
・ソフィアホール:地域住民の方々にもっと映画を身近に感じてもらう活動「HUS+Hシアタープロジェクト」が主体となり、学生が制作に関わった映像作品を上映しています。

100周年記念会館愛称発表セレモニー

開催日:2022年9月25日
会場:北海道科学大学大学祭「稲峰祭」

100周年記念会館の利用者に親しみを持ってもらうため、愛称を在学生から募集し、293件もの応募があり、その中から『HUS+H(ハッシュュ)』が最優秀賞に選ばれました。



HUSオープニングフェス

開催日:2023年4月8日
会場:北海道科学大学・北海道科学大学高等学校

北海道科学大学高等学校の手稲区への校舎移転と、100周年記念会館のリニューアルオープンを記念し、HUSオープニングフェスを開催しました。高校校舎では、高校の合唱部による合唱、大学のYOSAKOIソーラン部〜相羅〜の演舞、卒業生の兄弟音楽ユニットのSE-NOのライブが行われ、熱気に包まれました。100周年記念会館「HUS+H」とE棟では、学べる体験コーナーとして、学内のワークショップを一同に集めたサイエンスワークショップと、科学を楽しむチャレンジ工房の学べる体験コーナーをE棟とHUS+Hで開催しました。E棟では、杉村太蔵さんに「シン・地方創生」と題して特別講演をいただきました。杉村さんの波乱万丈な経歴から、地方創生のためには何が必要か、これからの教育にはどういったことが求められるか、熱く！面白く！語っていただきました。



JITAN PARK - 北海道自動車短期大学 記念展示室

開催日:2023年9月23日
会場:北海道科学大学 R6棟車検実習場

本法人の礎となった「北海道自動車短期大学」と自動車工学の歴史を後世に残すべく、閉学した北海道科学大学短期大学部の車検実習場を「JITAN PARK - 北海道自動車短期大学 記念展示室」としてオープンしました。



北海道自動車学校開校100周年記念式典

開催日:2024年6月24日
会場:北海道自動車学校

本法人の創立と共に開校した北海道自動車学校の開校100周年を記念して、北海道自動車学校開校100周年記念式典を開催しました。式典では、新しく誕生した北海道自動車学校の新校舎や新教習車両のお披露目、校舎内に建立した創立者「伏木田隆作」の名を冠した「伏木田神社」が紹介されました。特別講演会では、街歩き研究家で本学の客員教授でもある、和田 哲 氏と北海道自動車学校 稲垣 秀昭 校長によるクロストーク「北海道自動車学校の100年の歴史と中の島地区の100年の歩み」を開講しました。中の島地区をはじめとした100年前から現在にかけてのまちづくりと、本法人の始まりである「自動車運転技能教授所」開設から現代までの本法人の歴史についてなど、振り返りながら解説しました。



HUSサイエンスパーク

開催日:2024年7月6日 会場:北海道科学大学

未来の科学者を育てるために、2020年より「自由研究といえば北科大」をテーマに研究成果の還元として、大学に訪れたことのなかった子どもたちにも理科や科学のおもしろさを届けようと教員と学生で12個のプログラムを用意し、体育館やE棟、100周年記念会館の3会場で実施しました。



ホームカミングデー

開催期間:2021～2024年度 会場:北海道科学大学大学祭「稲峰祭」

2021年度から法人全同窓会ホームカミングデーを開催しました。2021年度はCOVID-19の影響で、オンラインでの開催を実施しました。2022年度からは北海道科学大学大学祭「稲峰祭」にて対面で実施し、多くの卒業生にご参加いただき、盛況のうちに終了いたしました。



法人創立100周年記念セレモニー

開催日：2024年8月10日
会場：札幌文化芸術劇場hitaru

学校法人北海道科学大学の創立100周年記念セレモニーを、札幌文化芸術劇場hitaruで開催し、来賓、招待者、卒業生、教育関係者など1583人が参列し100周年を祝いました。セレモニーコンセプトは「LIVE!」。

高校の合唱部の合唱、吹奏楽部の演奏で開幕し、T型フォードから苦米地理長が登場し、本法人の歴史を振り返りました。国内外から各校の卒業生がハイブリットで参加し、在学中の経験や現在の活躍が報告した座談会を行いました。セレモニー後半では川上学長から新ブランドビジョン「とことん、ひらこ。」と新学部と新キャンパスの構想が発表されました。クライマックスには、大学のYOSAKOIソーラン部～相羅～による演舞、高校・大学書道部&美術部コラボレーションにより書き上げられた新ブランドビジョンがステージに掲げられ、盛大なクライマックスを迎えました。



四季のイベント

開催期間：2018年～2024年
会場：北海道科学大学など

法人創立100周年記念事業を盛り上げるため、北海道科学大学組織横断型活動推進プロジェクト「+PIT」の各プロジェクトで季節のイベントを開催しました。

春には「桜並木プロジェクト」として前田キャンパスに100本の桜の木を植樹と入学生歓迎イベントとして春の歓迎バーベキューデイを開催。

夏には1992年から誕生した手稲の風物詩「ていね夏あかり」を大学を会場とし開催、約8,000個の提灯がキャンパスを彩りました。

秋には手稲エリアの活性化を目的に手稲山の日記念ウォークイベントを開催。冬には2017年からスタートしたHUSキャンパスイルミネーションを開催し、スタンドグラス調の光のオブジェや光の万華鏡でキャンパスを彩りました。

T型フォード再生プロジェクト

開催期間：2018年～2024年
会場：北海道科学大学など

本法人は1924年、伏木田隆作が創設した「自動車運転技能教授所」から始まります。本学で所有する1926年製のT型フォードは、当時実際に教習車として使用されていた車両で、動態保存・静態保存を繰り返しながら、手稲前田キャンパスに静態保存の状態で引き継がれました。

このT型フォードは本法人としてはもちろん、北海道の自動車文化を語る上でも歴史的に大きな価値がある1台です。そこで、2024年の法人創立100周年にあたる2024年に向けて、2018年に「T型フォード再生プロジェクト」を立ち上げ、本格的な整備を始めました。

2021年末に無事、整備が完了し、1926年の当時の装備のまま走行が可能となりました。

現在は、引き続きメンテナンスや学内外のさまざまなイベントに参加し、展示や乗車体験など行っております。



T型フォード再生プロジェクト
特設サイト



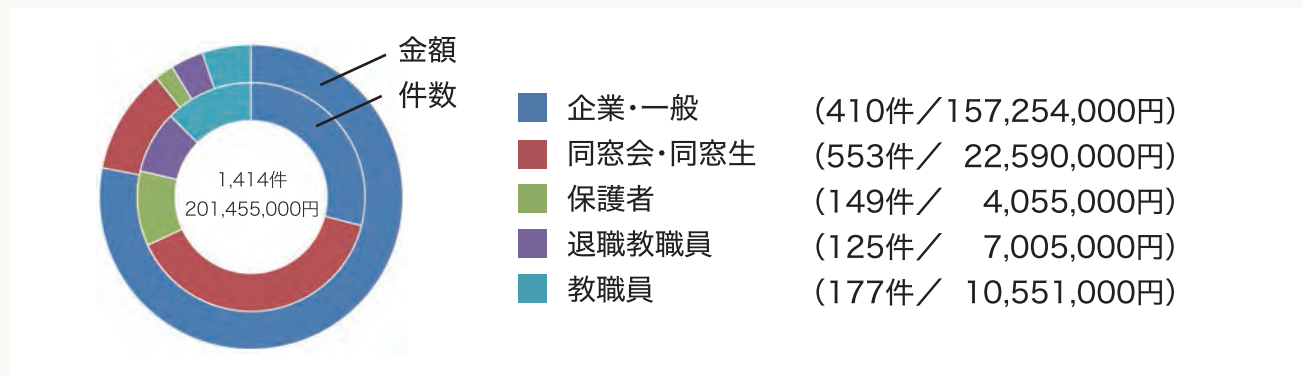
学校法人北海道科学大学創立100周年記念事業寄付金

2021年6月1日から開始しました「学校法人北海道科学大学創立100周年記念事業寄付金」は、2025年3月31日をもちまして募集を終了いたしました。皆様におかれましては、寄付金の創設の趣旨にご賛同いただき、過分なるご寄付を賜りまして、あらためて感謝申し上げます。ご寄付賜りました寄付金は、以下の事業に全て使わせていただきました。

寄付受入件数 1,414件 総寄付額 201,455,000円

事業別申込金額						単位：円
	事業名称	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	累計
1	北海道科学大学 高等学校移転事業	16,043,000	30,147,000	30,181,000	28,685,000	105,056,000
2	100周年記念会館 (図書館)改修事業	6,979,000	11,704,000	4,798,000	1,581,000	25,062,000
3	法人創立100周年 記念関連事業	16,384,000	17,095,000	13,294,000	17,810,000	64,583,000
4	イルミネーション オブジェ製作寄付金			6,000,000	754,000	6,754,000
合 計		39,406,000	58,946,000	54,273,000	48,830,000	201,455,000

寄付者別申込件数(延べ数)

学校法人北海道科学大学「とことん、ひらこ。」寄付金
募集開始のお知らせ

このたび、ブランドビジョン「とことん、ひらこ。」を冠した、学校法人北海道科学大学「とことん、ひらこ。」寄付金を立ち上げ、以下の5つの事業について募集をすることにいたしました。何卒、本寄付金の趣意をご理解いただきご協力を賜りますようお願い申し上げます。

寄付対象事業

- ・ 学びの道をひらこ。～就学支援寄付金～
- ・ 可能性をひらこ。～自主活動支援寄付金～
- ・ 海外にひらこ。～国際交流支援寄付金～
- ・ 地域にひらこ。～地域共創支援寄付金～
- ・ 環境にひらこ。～カーボンニュートラル推進支援寄付金～

募集期間

2025年4月1日から随時、受付

募集金額

1口5,000円

個人 … 1口以上

法人 … 10口以上

※金額の多寡にかかわらず有難くお受けいたします。

学校法人北海道科学大学 創立100周年記念事業寄付金芳名録

2021年6月1日から開始しました「学校法人北海道科学大学創立100周年記念事業寄付金」は、2025年3月31日をもちまして募集を終了いたしました。皆様におかれましては、寄付金の創設の趣旨にご賛同いただき、過分なるご寄付を賜りまして、改めて感謝申し上げます。個人及び企業・団体から多大なご支援を賜りましたことをここに深甚なる謝意を表し、ご芳名を掲載させていただきます。また、氏名の公表を希望されない方からも多くのご寄付を頂戴しております。 ※敬称略、五十音に掲載させていただきます。また、複数回ご寄付頂いた方は、直近のご希望で公表（または非公表）とさせていただきます。

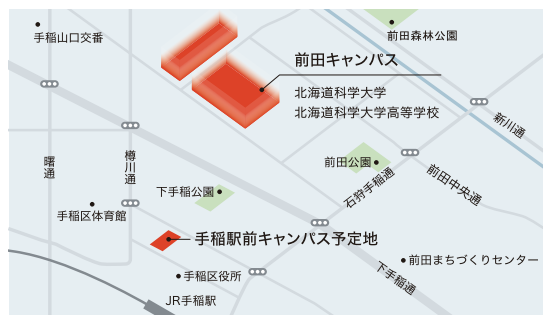
個人

相川 武司	岡久 修	斉藤 希世示	清崎 智美	南雲 俊太	本間 智之
青木 聡	岡部 大樹	齋藤 繁	添田 善一郎	茄子川 捷久	前田 進
青山 和弘	岡本 宮雄	斉藤 俊一	高倉 博人	納谷 亮大	前田 英典
秋元 和之	岡谷 良	斉藤 毅	高島 敏行	成田 弘法	前野 治央
浅川 雅夫	小山内 陽子	斉藤 日登志	高島 宏恭	成田 吉弘	樹澤 隆夫
麻田 直樹	小田 隆行	齋藤 裕輔	高塚 一徳	難波 真弓	松田 圭大
安達 司郎	小野 健二郎	齋藤 豊	高野 健一	新妻 繁市	松田 寿
虻川 良明	垣谷 文章	齋藤 昌寿	高橋 利蔵	西 安信	松原 宣彦
阿部 修	柿原 謙司	西方 隆	高橋 俊也	西川 俊朗	松原 三智子
阿部 哲朗	笠原 卓	坂井 俊文	高橋 久雄	西川 義孝	松本 司
阿部 則一	梶谷 崇	坂田 修次	高橋 里沙	西増 泰利	真部 臣矢
荒井 伸雄	片山 佳久	酒巻 卓司	高部 真一	西増 良文	丸山 紀子
荒井 博史	加藤 智彦	柵山 智彦	高松 幸男	二宮 勝美	三浦 悟
飯田 郁子	加藤 士雄	桜井 秀彦	高村 達廣	丹生 谷 賢政	三浦 久和
五十嵐 亮	嘉藤田 章博	櫻井 秀彦	高山 勝休	庭田 尋生	三尾 和徳
池川 久義	金内 修一	佐々木 勝男	滝本 修士	野坂 利也	三上 晃由
池下 香子	加納 誠一朗	佐々木 健一	滝本 芳弘	野々村 せつ	三上 洋右
池脇 巨樹	上口 卓磨	佐々木 卓也	田口 俊哉	信成 政明	水野 忠昭
伊崎 和則	神谷 光彦	佐々木 春樹	竹井 壽彦	登坂 拓史	三谷 浩明
石井 茂満	粥川 広	佐々木 寿	武井 久	野村 優次	三田村 保
石井 寿栄	河合 貴之	佐々木 博章	竹内 伸仁	芳賀 健史	三橋 公子
石井 敏文	河合 宏尚	佐々木 正巳	竹内 佳明	萩原 泰彦	三鍋 喜代治
石川 昭雄	川上 晃司	佐藤 厚哉	竹内 隆平	橋本 達也	宮内 龍義
石川 幸司	川上 敬	佐藤 久美	竹澤 聡	長谷川 数彦	宮崎 日出昭
石川 ひとみ	川西 健吾	佐藤 健斗	竹嶋 哲也	長谷川 貴彦	宮下 義孝
石黒 祐介	川端 伸一郎	佐藤 宏一	竹中 邦博	長谷部 稔	宮野 明義
石田 眞二	川人 洋志	佐藤 孝	立川 瑞穂	畑中 裕	見山 克己
石田 大介	川村 直貴	佐藤 拓也	伊達 昌広	花田 裕芳	宮本 祐次
石山 繁	菅野 将也	佐藤 友昭	田所 佳代子	嶋崎 浩樹	三好 康雅
井瀬 弘志	北間 正崇	佐藤 俊也	田中 達也	浜田 和男	宗片 正成
井土 政浩	北村 勝己	佐藤 正浩	田中 敏博	濱田 信介	村原 伸
伊東 敏幸	北守 一隆	佐藤 勝	谷川 和英	早川 康之	森島 和紀
伊藤 広喜	木原 雅人	佐藤 祐亮	谷口 彰	林 一元	森田 徳康
伊藤 拓実	木村 一貴	佐藤 行敏	谷口 利勝	林 重夫	守谷 仁利
井上 大介	木村 さおり	佐藤 洋一郎	玉手 廣義	林 裕司	森谷 桂二
猪爪 信夫	木村 直	佐藤 義文	田村 昭広	原 直樹	八重樫 祐司
今井 康博	木村 翼	真田 博文	千葉 隆光	半澤 登紀子	柳沼 正直
今泉 和雄	木村 尚仁	千葉 孝幸	千葉 憲夫	半澤 士健	柳沼 政次
今田 美明	木村 好伸	塩野 泰広	千葉 瑞穂	半田 幸次	矢内 政雄
岩崎 政利	草野 繁実	志賀 裕介	茶島 豊	坂東 昌志	柳谷 篤
岩田 昭法	九谷田 旭	鹿渡 省吾	丁野 純男	東原 和年	山形 敏明
岩本 芳夫	工藤 司	茂内 義雄	丁野 充芳	干潟 康成	山岸 淳一
岩谷 哲	工藤 裕文	篠原 雅英	塚崎 今日子	日野 勉	山崎 伸昭
岩谷 光明	国枝 由一	柴田 和夫	塚田 敏	平井 慈朗	山田 茂雄
印藤 智一	窪田 靖史	渋谷 久男	塚本 博文	平元 理峰	山本 賢一
上嶋 哲也	熊倉 真治	下井 光夫	土田 圭士	深瀬 圭司	余湖 兼右
上田 文男	熊澤 誠志	下村 憲一	土谷 秀樹	深瀬 孝之	横尾 美穂
上野 光裕	蔵野 雅行	定蛇 隆寿	敦賀 健志	福井 智明	横山 武司
後出 浩一	栗山 利典	庄野 博昭	手島 邦夫	藤井 豊	吉川 功
薄井 悌三	小泉 和栄	森原 健一	寺師 由盛	藤岡 由記	吉澤 政博
薄木 正博	小澤 一彰	白石 悟	道斉 卓司	藤沢 和繁	米倉 肇
内田 尚志	後藤 弘	白鳥 博巳	徳永 誠	藤澤 靖夫	横山 武司
宇土澤 光賢	小林 謙一郎	末包 淳一	戸田 貴大	藤田 直也	横山 武司
梅村 知良	小林 譲治	菅原 俊継	土肥 俊一	藤田 雅也	吉川 功
江川 祥子	小林 諸哉	杉野森 貢	苦米地 司	藤田 美紀子	吉澤 政博
江尻 圭太	小林 敏道	杉平 陽一	富江 明男	藤根 収	米倉 肇
越後 進一	小堀 次郎	須合 國彦	豊田 国昭	藤平 智之	六反 亮太
遠藤 孝幸	小向 裕美	鈴木 芳	長岡 正忠	伏見 広	若命 浩二
遠藤 実	小森 力	鈴木 和彦	仲川 圭太	古屋 敏浩	和田 浩二
及川 奉之	小山 貴志	鈴木 啓司	中川 嘉宏	北條 誠	和田 尚樹
及川 嘉子	小六 美佳	鈴木 重安	長沢 ちふみ	星 勝治	和田 直史
大井 恭彦	昆 恵介	鈴木 史子	中嶋 文雄	千川 隆幸	渡邊 一央
大海 邦彦	近藤 和夫	鈴木 稔	中島 祐二	星山 祐二	渡部 千寿子
大笹 志津子	近藤 大地	鈴木 康広	永沼 倫太郎	細谷地 法仁	渡部 仁志
太田 澄人	近藤 喬大	鈴木 裕治	中野 善明	堀 英夫	渡部 健治
太田 悠介	近藤 博敬	鈴木 雄二	中村 栄作	堀内 寿晃	渡邊 康祐
大滝 誠一	近藤 眞道	鈴木 秀治	中村 達史	堀内 正明	渡邊 雅彦
大野 敬祐	近藤 幹郎	角谷 三智子	中村 陽史	本郷 英尚	渡辺 正大
大和田 明	紺野 克彦	住吉 智也	中山 悦夫	本多 貴之	渡辺 泰裕
小笠原 聡	齊藤 一夫	諏訪 文洋	中山 大輔	本間 克明	

企業・団体

株式会社アーキリボン	株式会社サクラエ芸
愛知株式会社	札幌消防株式会社
株式会社アイワード	札幌自工株式会社
株式会社アインホールディングス	札幌インスペクション株式会社
暁交通株式会社	札幌テレビ放送株式会社
株式会社アトリエブंक	札幌ベック株式会社
阿部建設株式会社	株式会社札幌北洋リース
阿部鋼材株式会社	社会福祉法人札幌みどり福祉会
株式会社アルトナー	株式会社札幌メールサービス
株式会社アンドボーダー	山九株式会社
池田煖房工業株式会社	産業振興株式会社
株式会社石黒鋳物製作所	三共電気工業株式会社
株式会社石崎組	株式会社産経海外旅行
石塚建設興業株式会社	三幸ケミカル株式会社
伊藤組土建株式会社	三光設備株式会社
伊藤製缶工業株式会社	三和土質基礎株式会社
株式会社イトーキ北海道（現：株式会社イトーキ）	株式会社シーエービー
稲山第一町内会	CSA合同会社
稲山連合町内会	株式会社シークス
株式会社井上技研	ジェイ・アール北海道バス株式会社
岩倉建設株式会社	四季彩の街・テイネニュータウン町内会
株式会社岩崎	株式会社繁富工務店
岩田地崎建設株式会社	株式会社ジック
上山試錐工業株式会社	株式会社ジャパンテクニカルソフトウェア
エイト道交法出版株式会社	住協建設株式会社
株式会社エール商事	株式会社常光
エス・イー・シーエレベーター株式会社	新太平洋建設株式会社
有限会社エム・ケイ	末廣屋電機株式会社
株式会社エムワイコーポレーション	杉下機械商事株式会社
社会医療法人延山会	杉原建設株式会社
小山内建設株式会社	株式会社鈴木東建
開発虎ノ門コンサルタント株式会社	有限会社鈴文
株式会社桂積算	株式会社砂子組
株式会社カネス杉澤事業所	株式会社スペース・デザイン工業
川田工業株式会社	株式会社スポーツ用品店うめや
環境開発工業株式会社	雪嶺会
有限会社菊地珈琲	雪嶺会剣道部支部
北ガスサービス株式会社	株式会社センター薬局
北ガスフレアスト株式会社	株式会社創建社
北電力設備工事株式会社	株式会社大学通信
北日本調剤株式会社（現：株式会社そえる）	株式会社泰進建設
株式会社北見薬剤師会ミント調剤薬局	北海道クリーン・システム株式会社
経塚工業株式会社	大成有楽不動産株式会社 札幌支店
株式会社杏林堂薬局	株式会社太平洋製作所
株式会社共和電業 札幌営業所	大北土建工業株式会社
旭日電気工業株式会社	大丸株式会社
株式会社クラーク自動車	太陽工業株式会社
株式会社クリート	大和ステンレス工業株式会社
株式会社クリーンコーポレーション	株式会社高橋管機工業
株式会社クレディセゾン	高部電気株式会社
グローブシップ株式会社 札幌支店	株式会社タキカワ
医療法人溪仁会	株式会社拓恵
株式会社恵和ビジネス	立川工業株式会社
株式会社研空社	田中・山崎法律事務所
株式会社恒栄工業	株式会社田中組
光英電気通信株式会社	中央ビルメンテナンス株式会社
株式会社構研エンジニアリング	株式会社中央メディカル
工尚会	中央薬品株式会社
工尚会東京支部	株式会社土谷製作所
交洋不動産株式会社	株式会社ツルハ
宏和工業株式会社	丁酉会
株式会社小鍛冶組	株式会社テクノフェイス
コクヨ北海道販売株式会社	鉄建建設株式会社 札幌支店
寿産業株式会社	株式会社寺島商会
株式会社コバエンジニア	株式会社道新デジタルメディア（現：株式会社道新アクセス）
株式会社小林組（現：株式会社小林組・大基）	東テック北海道株式会社
こぶし建設株式会社	株式会社道南メディカル
合同会社五枚橋建築設計事務所	道路工業株式会社
小松建設株式会社	株式会社ドーコン
小南印刷株式会社	常盤工業株式会社
株式会社櫻井	株式会社ナヴィズ福岡

株式会社永井組
中道リース株式会社
株式会社中山組
株式会社奈良機械製作所
西江建設株式会社
株式会社NICHUJO
株式会社日進製作所
日精株式会社
株式会社ニッポンダイナミックシステムズ
株式会社ニトリ
日本ヒューマン・ナースング研究学会
株式会社ニューブレイン・アライアンス
株式会社ネクステップ
野村證券株式会社 札幌支店
株式会社バサラ
パブリックコンサルタント株式会社
株式会社パルス（現：株式会社そえる）
株式会社バンザイ 札幌支店
福田道路株式会社
不二窯業株式会社
扶桑電通株式会社 北海道支店
株式会社ブルームプロモーション
株式会社ホクエー
北土建設株式会社
株式会社ホクニチ
株式会社ホクネットシステム
北武コンサルタント株式会社
北央道路工業株式会社
北薬会
株式会社北洋銀行
ほくよう保険サービス株式会社
POSSWEB株式会社
株式会社北海教育評論社
北海道いすゞ自動車株式会社
北海道エネルギー株式会社
北海道オフィス・マシン株式会社
一般社団法人北海道開発技術センター
北海道科学大学空手道部OB会
北海道ガス株式会社
北海道川崎建機株式会社
株式会社北海道近代設計
北海道クリーン・システム株式会社
北海道三祐株式会社
北海道テレビ放送株式会社
北海道電気技術サービス株式会社
北海道富士電機株式会社
北海トラベル株式会社
株式会社北海ビデオ
株式会社本間解体工業
前田道路株式会社
丸柴山下建設株式会社
株式会社丸田組
丸彦渡辺建設株式会社
株式会社マルベリー
みずほ証券株式会社 札幌支店
医療法人社団 美田内科循環器科クリニック
宮坂建設工業株式会社
株式会社ムトウ
株式会社ムラコシ精工
株式会社メイプルファーマシー（現：株式会社そえる）
メディカル・エキスパート株式会社
株式会社メディカルシステムネットワーク
株式会社メディカルマネッジ・ケン
有限会社メルカート
株式会社毛利産業
株式会社森谷建設
株式会社モロオ
安川自動車興業株式会社
山崎建設工業株式会社
リサイクルファクトリー株式会社
渡辺建設工業株式会社



ACCESS

JR 手稲駅 → 前田キャンパス

- ・バス／約9分
- ・タクシー／約5分
- ・徒歩／約25分

各駅 → JR 手稲駅 (快速)

- ・札幌駅から約10分
- ・小樽駅から約22分
- ・新千歳空港駅から約50分



学校法人北海道科学大学

〒006-8585 北海道札幌市手稲区前田7条15丁目4-1
TEL: 011-688-7633 FAX: 011-688-7639
HP: <https://ed.hus.ac.jp>

+Professional

コミュニケーション力、課題発見解決力、自己実現力、ヒューマニティといった基盤能力を基に、専門性を身につけた人材を育成します。
すべての設置校に共通する、わたしたちのスローガンです。

北海道科学大学
北海道科学大学高等学校
北海道自動車学校